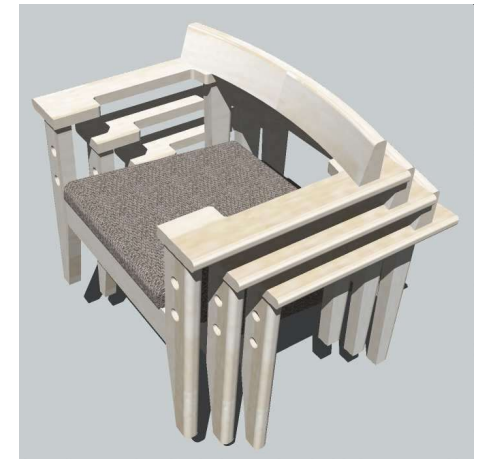
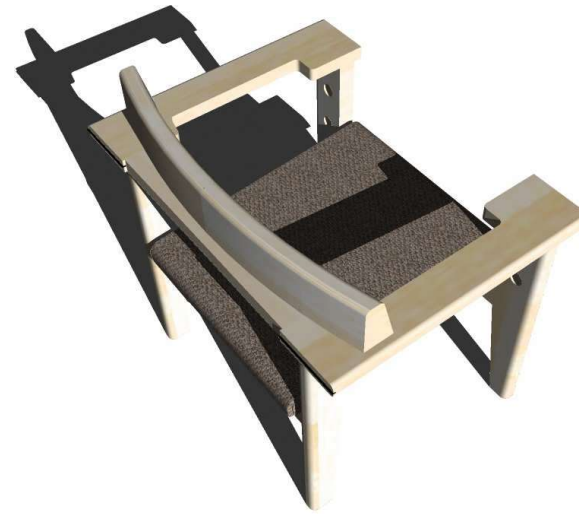


名称 “Something” Armchair



スタッキング（3脚の場合）

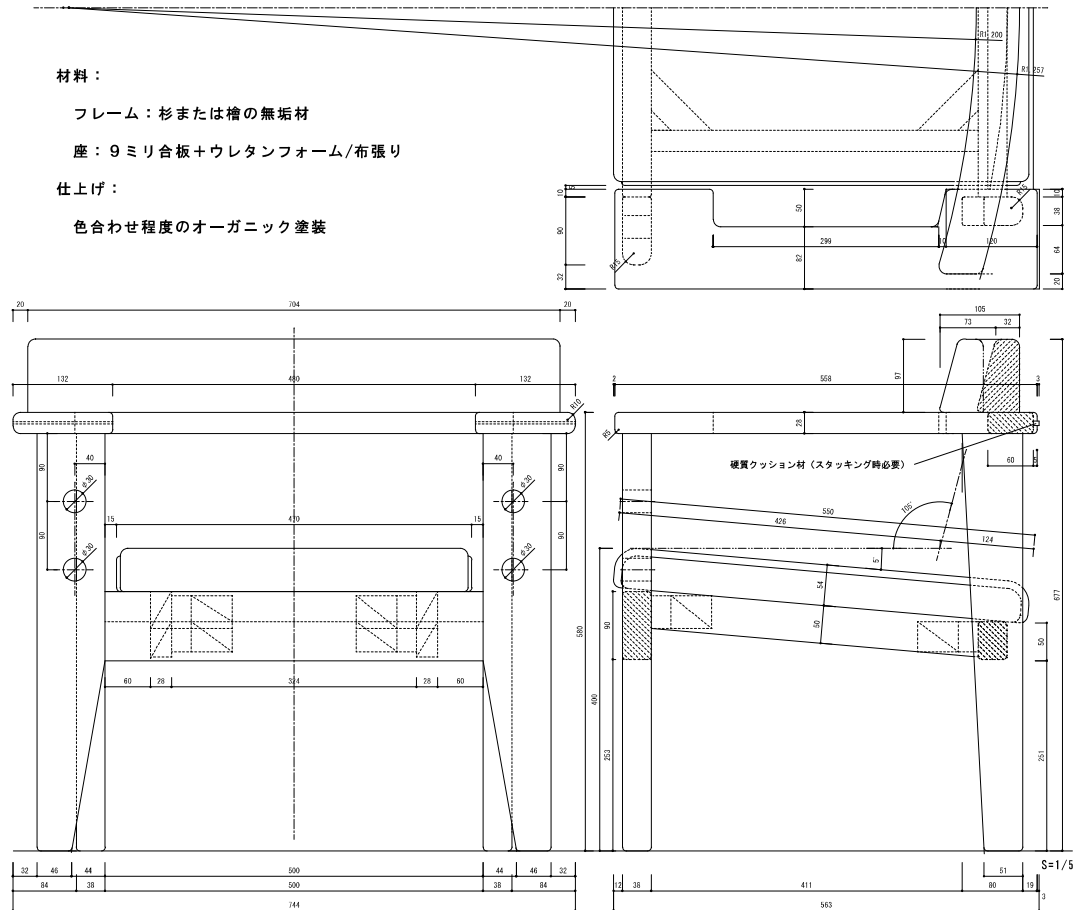
材料：

フレーム：杉または檜の無垢材

座：9ミリ合板+ウレタンフォーム/布張り

仕上げ：

色合わせ程度のオーガニック塗装



設計趣旨説明

「休息する「場」を作る椅子」、設置場所のイメージ写真を見ると、人々の通行もある場所であり、あまりリラックスし過ぎる椅子でもかえって落ち着かないと感じ、ちょうどよくつろぎ・休息にはどうしたら良いかを考えながらデザインしました。

座ってのスマホの操作、軽い飲み物、読書、どの場合も幅広く物が置けるアームが欲しいと思いました。広いアームがあることにより、物理的な機能だけでなく、個人の空間をより広く感じさせ、落ち着いた休息を助けます。背もたれの幅を大きくしたのも同じ目的からです。

スギ、ヒノキ利用なので、堅木に比べ、やや太めの部材を使っていますが、設置場所の雰囲気から、あまり重厚なデザインは避けるべきだと判断し角にRを取って「柔らかさ」を加味しています。脚のデーパーも大きめで、重厚さを避けています。前脚からアームへかけての4つの丸穴も、太い材料からくる見た目の重厚を防ぐ目的で開けました。なお、イベント等で収納する場合を考え、スタッキングチェアとしています。4脚まで可能ですが、重量等考えると2脚が理想です。